

## <参考資料>

### 1 日本金属学会研究技能功労賞

日本金属学会では、装置の製作、試料調整、測定及び分析などにおいて卓越した技術や技能を有しており、多年にわたり金属及び関連材料の試験及び研究や並びに開発に関する支援業務に従事してきた、いわゆる「かげの功労者」に対して、毎年表彰を行っている。

第55回（令和5年度）：9名受賞（今回）

第54回（令和4年度）：8名受賞

第53回（令和3年度）：14名受賞

<参考：日本金属学会 各種賞の概要 <https://jimm.jp/award/>>

### 2 受賞内容

#### ○受賞者：

（公財）ふくい産業支援センター  
オープンイノベーション推進部  
プロジェクト推進室長 真柄 宏之（まから ひろゆき）  
※工業技術センターからの派遣（令和4年4月～）



#### ○功績概要：

福井県の代表的地場産業の「金属製眼鏡枠製造業」において、工業技術センターで長年にわたり材料試験や分析を行ってきた。具体的には、表面処理した金属材料での水素脆性破断を防止するための水素分析、金属材料の耐食性評価のための塩水噴霧試験、金属材料の腐食・変色物の分析などを担当し、企業からの依頼試験、技術相談に対応してきた。

また、福井県眼鏡工業組合の関連組織である眼鏡素材研究部会の事務局として組合に所属する多くの企業の技術開発を牽引するとともに、眼鏡材料を研究する大学・高専の教員と連携し、産学官共同研究の橋渡しを行ってきた。

#### ○表彰式：

令和6年3月13日（水）9：00～9：40 東京理科大学 葛飾キャンパス